

防犯カメラ技術の最新トレンドと 防犯カメラの設置・運用の法的性質

第14回 日本防犯設備協会 特別セミナー

日時 平成25年9月27日(金)
13:00 ~ 17:00

場所 国立オリンピック記念青少年総合センター
センター棟1F102会議室
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
TEL 03-3469-2525

13:00 ~ 13:10	協会からのご挨拶
13:10 ~ 14:20	① トークセッション「メガピクセル映像を活用する防犯映像技術」(仮称) 「司会」公益社団法人 日本防犯設備協会 顧問 三澤 賢洋 氏
14:30 ~ 15:20	② 公共空間における防犯対策 総合防犯士会 (ASES) 理事 永井 健三 氏
15:40 ~ 16:40	③ 防犯カメラの法的性質とその適正な運用 首都大学東京 都市教養学部法法学系 教授 星 周一朗 氏

参加費：会員・防犯設備士・地域協会 1,000円 一般 2,000円

参加のお申し込み方法 (先着 150名様)

申込書にご記入の上、当協会あてに、FAX あるいは E-mail で、平成25年9月13日(金)までにお申し込みください。また、当協会のホームページ上にもご案内が掲示されております。参加費は、銀行振り込みにて当協会までお振り込みください。ご入金の確認の上、受講票をお送りいたします。また、参加費は、お返しできませんので、ご本人が欠席の場合は、代理の方のご出席をお願いいたします。

協会ホームページ <http://www.ssaj.or.jp/>

お振込先 三井住友銀行 浜松町支店 普通 No. 6361015 公益社団法人 日本防犯設備協会

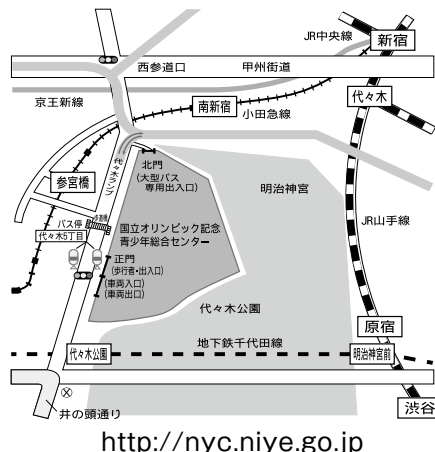
会場の案内

〈国立オリンピック記念青少年総合センター〉

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
TEL 03-3469-2525

〈交通のご案内〉

- 小田急線 参宮橋駅下車 徒歩7分
- 地下鉄千代田線 代々木公園駅下車 徒歩10分
[代々木公園方面出口]
- 京王バス
新宿駅西口(16番)より
渋谷駅西口(14番)より〈代々木5丁目下車〉



<http://nyc.niye.go.jp>

第14回日本防犯設備協会 特別セミナー お申込書

公益社団法人 日本防犯設備協会 TEL:03-3431-7301 FAX:03-3431-7304 E-mail:yukinori.matsui@ssaj.or.jp

御社名			
部署/役職			
お名前			
ご住所	〒		
ご連絡先	TEL :	FAX :	E-mail :
所属等	会員 ・ 防犯設備士 ・ 総合防犯設備士 ・ 地域協会 ・ 一般		

※ FAX あるいは E-mail でお申し込みください。所属等の欄に○印をご記入ください。

※ 複数人でお申し込みの場合は、様式自由で人数分の必要事項をご記入の上お送りください。

講演内容

① 13:10~14:20

トークセッション「メガピクセル映像を活用する防犯映像技術」(仮称)

「司会」公益社団法人 日本防犯設備協会 顧問 三澤 賢洋氏

講演概要

連続的に撮影して記録した複数の防犯カメラ映像によって、事件の状況が詳しく分析されて早期解決する事例が増えてきています。

人物が特定できる画角での撮影、適切な記録画質レベルの採用、記録コマ数の増加など、防犯カメラが持つ防犯能力レベルがあがっていることがひとつの理由ですが、メガピクセル画像サイズで撮影・記録できる防犯カメラシステムにより、防犯映像技術が一段階高いレベルになってきていると言っても良い様に思います。

今回はメガピクセル映像に高い技術をお持ちの防犯カメラメーカーの方々をお呼びして、活用事例や進化する技術などを詳しくご紹介いただきます。

講師の野村様からは、HD化で急拡大しているネットワークカメラ市場により、2013年はいよいよアナログカメラ市場を上回ること、その一方で高画素化に伴う感度の悪化という技術課題や、既存のアナログ資源の有効活用と言うシステム面での課題に対し、それらを解決する最新技術や実際の導入事例をご紹介しますとコメントいただいています。

それぞれの、講師の方々から直接「メガピクセル映像を活用する防犯映像技術」を学べる貴重な機会ですので、防犯カメラに自信がある方も初歩段階の方も、スキルアップセミナーとしてご利用いただきたいと思います。

チームリーダー 首藤 秀樹 (しゅとう ひでき)

パナソニックシステムネットワークス株式会社
セキュリティシステム事業部 電気技術グループ

シニアマーケティングマネージャー 野村 幸司 (のむら こうじ)

ソニービジネスソリューション株式会社
プロフェッショナルビジネス営業部 IPA 営業課

柴崎 哲也 (しばさき てつや)

株式会社 日立国際電気
映像・通信事業部 映像装置設計本部 産業監視機器設計部

講演内容



② 14:30~15:20

公共空間における防犯対策

総合防犯士会 (ASES) 理事 永井 健三 氏

講演概要

公共空間の防犯対策の動向について

- (1) メーカー、施工業者、設置者との温度差と問題点について
- (2) 問題打開策と最近のトレンドについて
- (3) 今後の動向について

永井 健三 (ながい けんぞう)

株式会社 プロテック 代表取締役

株式会社セキュリティ 代表取締役

防犯設備士 (第 94-2363 号)

総合防犯設備士 (第 01-0018)

(NPO) 広島県生活安全防犯協会 副理事長

(NPO) 見守りふれあいセンター 理事長

(公社) 日本防犯設備協会 防犯設備士養成講師

(公社) 日本防犯設備協会 総合防犯設備士セミナー講師

総合防犯士会 (ASES) 理事

講演内容



③ 15:40~16:40

防犯カメラの法的性質とその適正な運用

首都大学東京 都市教養学部法学系 教授 星 周一郎 氏

講演概要

防犯カメラは、犯罪抑止効果や犯罪捜査支援などの面で、その有効性に対する評価が高まっていることは、ここで改めて述べるまでもありません。しかし他方、その設置・利用に際しては、不当なプライバシー侵害の防止等に配慮し、カメラの適正な運用に対する国民一般の信頼を確保・維持することが、同時に求められるものでもあります。

本講演では、街頭等に設置された防犯カメラの設置・利用について、その法的性質や許容要件等をめぐる法的な諸問題の現状について、その概要を説明することにしたいと思います。

1. 防犯カメラの設置・運用において配慮すべきプライバシーの意義
2. 警察等の設置する防犯カメラの法的性質
3. 民間部門の設置する防犯カメラの法的性質
4. 防犯カメラ映像の法的性質と管理・利用

星 周一郎 (ほし しゅういちろう)

1969年 愛知県に生まれる

1992年 東京都立大学 (現首都大学東京) 法学部卒業

その後、東京都立大学法学部助手、信州大学経済学部・同法科大学院助教授、コロンビア大学ロースクール (米国) 客員
研究員などを経る

2009年 首都大学東京 都市教養学部法学系 教授 (刑事法専攻)

お問い合わせ

公益社団法人 日本防犯設備協会

〒105-0013 東京都港区浜松町 1-12-4 第2長谷川ビル 4F / 広報担当部長 友廣 一成

TEL:03-3431-7301 / FAX:03-3431-7304

E-mail kazunari.tomohiro@ssaj.or.jp ホームページ <http://www.ssaj.or.jp>